

全銀協フォーマット対応データ作成システム

商品説明

給与・賞与振込の業務効率を劇的に改善！手作業をなくし、全銀協フォーマット準拠の振込ファイルを自動生成。入力ミスやフォーマットエラーのリスクを排除し、経理・総務の振込業務を安心・スムーズに実現します。

商品紹介文

概要

毎月の給与振込や支払業務。経理・総務担当者様にとって、全銀協フォーマットに則った振込データ作成は、時間と正確性を求められる重いタスクです。ほんの少しのミスが、振込遅延やエラーに直結し、社内外からの信頼問題にも発展しかねません。既存のExcel管理では手間がかかり、高額な専用システム導入は予算的に難しい...そんな悩みを抱えていませんか？全銀協フォーマット対応データ作成システム」は、こうした悩みを根本から解決するために開発された革新的なクラウドツールです。普段お使いのGoogleスプレッドシート上で完結するため、新たなソフトウェアのインストールは不要。給与システムなどから出力したCSVを取り込むだけで、銀行に提出可能な全銀協フォーマット準拠の振込ファイルを、簡単・確実・スピーディに自動生成します。

導入で得られる効果

本システムを導入することで、貴社の経理・総務部門は劇的に変化します。

1. 月末の残業を大幅削減！手作業から解放される時間革命

100件を超える振込データ作成に何時間もかけていた作業が、最短わずか数分で完了します。CSVデータを取り込み、ワンクリックでファイルを生成するシンプルな流れにより、手入力や目視確認の時間が激減。月末・月初の煩雑な振込業務から解放され、より戦略的・付加価値の高いコア業務に集中できる時間を創出します。

2. ヒューマンエラー"ゼロ"へ！確実な振込で信頼を築く

全銀協フォーマットの厳格な要件（必須項目、文字数、文字種、桁数など）を120項目以上の自動検証で徹底チェック。人の目では見逃しがちな半角・全角の混在や細かなスペースの有無、金額の有効性なども自動で検知し、銀行でのエラーを未然に防ぎます。これにより、振込エラーによる手戻りや、最悪の事態である給与未払い

といったトラブルリスクから完全に解放され、社員や取引先からの信頼を揺るぎないものにします。

3. 驚きの低コスト導入！高額な専用システムはもう不要

既存の高額な振込ソフトや銀行の有料サービスは、初期費用や月額費用が高額な場合がほとんどです。本システムは、Googleスプレッドシート上で動作するため、新たなソフトウェア購入や追加費用は一切不要。日常業務に馴染んだ環境で、すぐに高品質なシステムを導入でき、圧倒的なコストパフォーマンスを実現します。導入後すぐに投資回収が見込める、賢い選択です。

4. 誰でも使えるシンプル設計！担当者の属人化を解消

直感的なメニュー操作と、詳細なマニュアルにより、ITスキルに自信がない方でもすぐに使いこなせます。すべての処理履歴はログとして自動記録されるため、担当者の変更時もスムーズな引き継ぎが可能。「あの人しか分からない」という属人化から脱却し、組織全体の業務継続性を高めます。

想定ユーザー

営業担当者・営業マネージャー

現場管理責任者（工事・案件別の進捗把握）

経営層（全体実績・目標達成率のモニタリング）

Excelベースで管理している中小企業や建設業・工務店の業務管理者

利用シーン

月次・賞与時の給与振込: 大量の従業員への給与・賞与振込ファイルを、短時間で正確に作成したい場合。

定期的な仕入先・取引先への支払い: 多数の取引先への支払いを、フォーマットエラーなく効率化したい場合。

突発的な緊急振込: 急な振込が必要になった際に、手早くミスなくデータを作成したい場合。

新任担当者への業務引き継ぎ: 複雑な振込業務を、分かりやすいツールでスムーズに引き継ぎたい場合。

主要機能

本システムは、全銀協フォーマットに準拠した振込データファイルを簡単に作成するための、以下の主要な機能を備えています。

1. 振込用CSV取込処理：多様なデータソースに柔軟対応

経理システムや給与計算ソフトから出力したCSVファイルを、ドラッグ＆ドロップで簡単に取り込めます。最大1,000件、ファイルサイズ10MBまでの大量データを数秒で処理し、文字コード（UTF-8またはShift_JIS）も自動判別。全角カナの半角変換や数値の桁数自動調整も行うため、事前のデータ整形は最小限で済みます。取り込み時にエラーが発生した場合は、詳細なメッセージと修正箇所を分かりやすく表示し、スムーズな対応を促します。

2. 振込データ作成処理：銀行が求める形式で即座に生成

入力済みの振込データから、銀行提出用の全銀協フォーマットファイルを自動生成します。全銀協の仕様書に完全に準拠した120バイト固定長で、ヘッダレコード、データレコード、トレーラレコード、エンズレコードの全4種類のレコードを正確に構成。事前に「振込依頼人情報」シートに設定した貴社の情報（委託者コード、取引銀行情報など）は自動で反映され、手動入力の手間を省きます。出力ファイルの拡張子も .dat / .txt / .fb から選択可能で、取引銀行の要求仕様に柔軟に対応できます。生成されたファイルはGoogleドライブに自動で保存され、「FB委託者コード_YYMMDD_HHMM.拡張子」形式で自動命名されるため、管理も容易ですし、即座にダウンロード可能です。

3. データ検証機能：厳格なチェックで誤送金を防ぐ

振込ファイル生成前に、入力データの妥当性を自動で厳しくチェックします。必須項目の入力漏れ、使用禁止文字（全角文字、カンマなど）、各項目の文字数・桁数制限、振込金額の上限（99,999,999円）など、全銀協フォーマットのあらゆる制約を網羅的に検証。特に見落としがちな受取人名の姓名間のスペースの有無など、細部のルールまで自動で確認し、銀行でのエラー発生リスクを徹底的に排除します。

4. 金融機関マスタ管理：常に最新の情報を「自動補完」

全国の銀行・支店情報を管理する専用マスタ機能を搭載。振込データ入力時に銀行コード（4桁）や支店コード（3桁）を入力するだけで、登録済みの金融機関マスタから銀行名・支店名を自動で補完します。金融機関の統廃合や名称変更にも迅速に対応できるよう、全国銀行協会や各金融機関の公式サイトから取得した最新情報をCSVファイルで一括更新することが可能です。また、重複データや不正なデータのクリーンアップを行う「マスタデータ整備」機能も備え、常に正確なマスタ情報を維持できます。

5. システムログ管理：全ての操作を「見える化」し、内部統制を強化

本システム内でのすべての操作履歴が詳細に記録されるログ管理機能を搭載しています。いつ、誰が、どの機能を実行し、どのような結果になったかを完全に追跡可能。ファイル生成の成功/失敗、データ検証の結果、発生したエラーの詳細などが時

系列で記録されます。このログは、INFO（情報）、WARNING（警告）、ERROR（エラー）といったレベル別や機能別にフィルタリングして表示できるため、トラブルシューティングや内部統制の強化、監査対応に大きく貢献します。

使用方法（操作手順）

このシステムを使うために、特別なソフトウェアのインストールは一切不要です。GoogleアカウントとWebブラウザ（Chrome、Firefox、Safari、Edgeの最新版推奨）があれば、すぐに始められます。

初期設定（初回のみ）

1. 提供された全銀協システムテンプレートの共有リンクを開きます。
2. 「ファイル」メニューから「コピーを作成」をクリックし、自身のGoogleドライブにコピーを作成します。
3. コピー完了後、ページを再読み込みし、メニューバーに「全銀協システム」が表示されることを確認します。
4. 振込依頼人情報シートに、会社情報（委託者コード、委託者名、取引銀行情報、預金種目、口座番号、種別コード、出力ファイル拡張子、銀行名・支店名出力モードなど）を入力してください。
5. 必要に応じて「金融機関マスタ」シートに取引先銀行の情報を追加します。金融機関データをCSVから一括取り込みすることも可能です。
6. 初回利用時にはシステムの権限承認が必要です。「全銀協システム」メニューから任意の機能を実行し、表示されるダイアログに従って承認を完了してください。

日常の振込データ作成

1. 「振込データ」シートに直接データを入力するか、給与システム等から出力した振込データのCSVファイルを準備します。
2. メニューから「全銀協システム」→「振込用CSV取込処理」を選択し、CSVファイルをアップロードします。取り込みモード（既存データを上書き/追記）を選択し、「取込実行」をクリックします。自動的に「振込データ」シートに取り込まれ、銀行名・支店名が自動補完されます。
3. メニューから「全銀協システム」→「データ検証」を実行し、エラーがないことを確認します。エラーがある場合は修正します。
4. メニューから「全銀協システム」→「振込データ作成処理」を実行すると、銀行提出用ファイルが生成され、Googleドライブに保存されます。

操作は全て「全銀協システム」メニューから選択するだけ。複雑なコマンドや設定は不要で、画面の指示に従うだけで振込データファイルが完成します。

出力されるデータ

全銀協フォーマットファイル：銀行がそのまま受け付ける「完成品」

生成されるファイルは、全国銀行協会が定める標準フォーマットに100%準拠しています。ファイル形式は120バイト固定長で、JIS文字コードを使用します。ファイル名は「FB{委託者コード}_YYMMDD_HHMM.{拡張子}」の形式で自動命名され、管理も簡単です。

ファイル構成

ヘッダーレコード（1行）：振込依頼人情報、振込指定日等

データレコード（N行）：各振込先の詳細情報

トレーラーレコード（1行）：合計件数、合計金額

エンドレコード（1行）：ファイル終端マーク

技術仕様

文字コード：JIS（全銀協標準）

レコード長：120バイト固定長

改行コード：CRLF

数値項目：すべて左ゼロ埋め

振込データ管理シート：いつでも確認・修正可能な「台帳」

Googleスプレッドシート上で、すべての振込データを一元管理します。過去の振込履歴も含めて、検索・ソート・フィルタ機能で必要な情報を瞬時に見つかります。Googleスプレッドシートの共有機能を使えば、上司の承認や複数担当者での作業分担も簡単に実現できます。

処理ログ・レポート：監査にも対応する「証跡」

すべての処理結果が自動的に記録され、ログ表示から以下のレポートを確認できます：

CSV取込結果（成功件数、エラー件数、警告内容）

データ検証結果（全検証項目のチェック結果）

ファイル生成ログ（生成日時、ファイル名、処理時間）

エラー詳細レポート（エラー箇所、原因、対処方法）

注意事項

システム要件

必須環境:Googleアカウント、Googleスプレッドシート（最新版推奨）、インターネット接続環境、Webブラウザ（Chrome推奨）

利用上の注意

インターネット接続必須：Googleスプレッドシートはクラウドサービスのため、安定したインターネット接続が必要です。

データの取り扱い：振込データは機密情報です。Googleスプレッドシートの共有設定は慎重に行い、不要な共有は避けてください。

定期的な確認：全銀協フォーマットや金融機関の仕様は変更される可能性があります。定期的に最新情報を確認し、必要に応じてシステムを更新してください。

免責事項：本システムは振込データ作成を支援するツールです。最終的な振込の実行と結果については、利用者の責任において確認してください。システムの不具合による損害について、開発者は責任を負いかねます。

カスタマイズ時の注意：Google Apps Scriptのコードを直接編集する場合は、事前にバックアップを取り、十分なテストを行ってください。